

株式会社セブン-イレブン・ジャパン × 大分県

株式会社セブン-イレブン・ジャパンは、自法人の施設を整備するにあたり、県産材を積極的に活用することにより木材の良さを広くPRし、2050年カーボンニュートラルの実現等に貢献していくとの構想を実現するため、大分県と協定を締結しました。

大分県産材の利用拡大等に向けた建築物木材利用促進協定

➤ セブン-イレブン・ジャパンの木材利用の促進に関する構想

自法人施設を整備するにあたり、県産材を積極的に活用することにより、木材の良さを広くPRする。また、化石燃料による二酸化炭素排出を削減することで、大分県の森林資源の有効活用及び2050年カーボンニュートラルの実現等に貢献していく。また、合法伐採木材等の利用を促進することにより、SDGsに貢献していく。

➤ 構想の達成に向けた取組の内容

- ・新たに整備する店舗において木造化及び木質化を行う。
- ・県と連携して、木材利用の意義やメリット等を積極的に情報発信する。

➤ 構想の達成のための大分県による支援

- ・技術的助言や活用可能な補助事業等の情報提供
- ・定期的な意見交換や木材利用に関する相談窓口・専門家の紹介
- ・本協定に基づく取組を優良事例として積極的に広報

協定締結日：令和8年8月7日

有効期間：協定締結日から令和11年2月末まで

対象区域：大分県